

きもの豆知識

八掛の色選び

着物の着姿を見るときに、帯や帯締め帯揚げのコーディネイトに目がいきがちですが、以外に大切で隠れたオシャレとこだわりを見せることができる『八掛』。



昔は若い人は明るめの赤やオレンジ、年齢が上がっていくとエンジやからし色など殆ど方が定番の色を使っていましたが、この『八掛』で個性を出すことが着物の楽しみの一つになっています。

最近では着物の地色と共色の濃い目か薄い目の色を入れるというのが多いようですが、もちろん自分自身の好きな色を選んでぜんぜんOKなんですよ。

八掛を選ぶ際に、現物があればよいのですが、たいていは小さな見本から選ぶことが多いので、大きくなつた場合にどれくらいのバランスになるか想像力が必要になってきます。

ですから、いきなり、冒險するのではなく、いつも使う色から少しだけ濃さを変えてみたりすると失敗が少ないかもしれません。



八掛は裾と袖の部分からのぞきます。歩いたときなんかはうしろから裾の八掛がよく見えますね。



袖の部分も1~2mmほどラインが入るので色選びも大切です。



歌舞伎のススメ

～スーパー歌舞伎II「ワンピース～

現在新橋演舞場にて上演されているスーパー歌舞伎『ワンピース』。スーパー歌舞伎（一かぶき）とは、3代目市川猿之助（現 猿翁（えんおう））さんが1986年に始めた、古典芸能化した歌舞伎とは異なる演出による現代風歌舞伎で、新橋演舞場などで上演されることが多く、第一作は梅原猛の脚本による「ヤマトタケル」が上演されました。2014年より「スーパー歌舞伎II（セカンド）」として、4代目市川猿之助さんを中心とした「空ヲ刻ム者」が上演。その後2015年に『スーパー歌舞伎II（セカンド）』ワンピースが上演されます。

簡単なあらすじを説明しますと、主人公ルフィと仲間たちは、大秘宝ワンピースを探す大いなる航海の途中。しかし、シャボンディ諸島での海軍との戦いでルフィと仲間たちは散り散りになってしまいます。一人になったルフィは兄エースの処刑宣告を知り、救出のため監獄インペルダウンへ向かうが、エースはすでに海軍本部マリンフォードへと移送された後であった。エースを救おうとする海賊団ヤルフィと、海軍との間で壮絶な戦いが繰り広げられるといった内容。現在、主演の猿之助さんはカーテンコールの最中に骨折して代役を尾上右近さんが勤められています。

古典歌舞伎とは違う魅力がありますね。要チェックです。



かわちやの

着付教室 12回

1回1000円

かわちやの着付け教室ではそれぞれの目的やスケジュールにあわせたカリキュラムを組んでいきます。

お気軽にご相談ください。

お問い合わせは

TEL 0563-35-0039 大橋幸子まで

かわちやの
ワンポイント着付教室
1,000円
半巾帯の結び方など
ピンポイントでお教えします。
(2時間)

新コーナー

今月のコーディネイト



薄綿の入ったコートに立体感のある赤のインナーをさし色に。パンツは儀右衛門のあったかいパンツ。これから少しづつ寒くなっていく冬支度にいかがでしょうか？

ジャケット 19,800円 インナー 5,480円
パンツ 10,800円

草木染講習会

日 時 12月13日（水）

午前の部 9:30～午後の部 13:00～

会 費 1,000円（1回につき）+ 材料費

用意するもの：厚手のゴム手袋、エプロン

栗のイガでハンコ染めをしよう！



2回コースの2回目です。栗のイガで染めた布にハンコで柄をそめます。

イベント案内

ギャラリーカフェ

竹次郎 TAKEJIRO CAFE

11月23日（木）～27日（月）

久留米絣の洋品と印伝、
着物まわりの小物を特集します。